

省エネルギーへの取り組みについて

郡山市ふれあい科学館では、省エネルギーへの取り組みとして次の内容を実施しております。

ご理解、ご協力をお願い致します。

郡山市ふれあい科学館 館長

1. 照明設備関係

- (1) 不要時間帯及び不要箇所の照明の間引きや消灯を行う。(表1による)
- (2) 室内の不要箇所照明の消灯を行う。
- (3) 宇宙劇場の長い空き時間は、管理照明を消灯する。(表2による)
- (4) 湯沸室、トイレ等の照明は使用時のみ点灯し、使用後は消灯する。
- (5) 展望ロビーは、自然の日照を活かして日中は照明の一部を消灯する。
- (6) 日没時間に合わせ夜間照明の点灯時間を調整する。(夏季・冬季)
- (7) LED照明機器やLED電球の導入など設備投資による省エネ化を図る。
- (8) 夜間の職員退館後は、誘導灯を消灯する。(表3による)

2. 空調設備関係

- (1) 空調温度の設定を夏28℃、冬20℃にする。
- (2) 扇風機等を利用し、室内の空気循環を促し、室温の均一化を図る。
- (3) 外気温が適温の場合は外気を取り入れ、冷・暖房を使用しない。
- (4) クールビズ、ウォームビズ等により弱冷暖房環境に対応した能率的な服装を励行する。
- (5) 夏季はカーテンやブラインドで日射を遮り、冬季は自然光を採り入れるなど、温度管理を工夫する。
- (6) 不使用室の空調を停止する。
- (7) 冷暖房終了時間前に熱源機を停止し、ポンプのみを運転し、熱源機及び配管内の熱を使い切る。
- (8) 部分負荷時の熱源機運転台数の適正化を図る。
- (9) 部分負荷時の空調用ポンプ運転台数の適正化を図る。
- (10) 空調機のフィルターやダクト等は定期的に清掃する。

3. 給排水設備関係

- (1) 季節に合わせ、便座及び温水の温度調節を行う。
- (2) 便座の温度を維持するため、使用後はふたを閉める。

4. OA機器等

- (1) 長時間席を立つ時や外出する時など不使用时には端末機ディスプレイの電源を切る。
- (2) 冷却ファンの清掃、給排気部のスペースを十分にとる。
- (3) ディスプレイの輝度設定を下げる。
- (4) 端末機及びコピー機を省電力設定にする。
- (5) 不要コンセントを抜き待機電力を減らす。

不要箇所の消灯・間引き

表 1

場所	全数	消灯数	消灯率 (%)
20階 通路	22	14	64
20階 多目的研修室 1	23	9	39
20階 多目的研修室 2	24	9	38
20階 事務室	27	6	22
20階 倉庫	10	2	20

宇宙劇場管理照明の消灯

表 2

場所	全数	消灯数	消灯率 (%)
ドーム内	10	10	100

誘導灯の消灯

表 3

階層	全数	消灯数	消灯率 (%)
24階	7	7	100
23階	8	8	100
22階	7	7	100
21階	7	7	100
20階	3	3	100